

こんにちは 犬山国際交流協会です！

犬山国際交流協会は平成7年創立以来、様々な国際交流事業を担ってきました。そこで当協会の活動をお一人でも多く皆様に知っていただくために、活動内容を定期的に紹介しています

## 犬山国際交流協会は 本年創立 20 周年を迎えました ～ご挨拶 会長 高木 幸代～

犬山国際交流協会は、本年創立 20 周年を迎えます。これまで多方面に亘りご支援を戴きました皆様に、心より御礼申し上げます。

民族や国籍を超えた人と人との交流に確固たる定義はなく、すぐに結果が見えるものではありません。また、具体的な数値で示されるものでもありません。変わりゆく地域社会で、真の国際交流とは何かを模索しながら活動を続けて参りました。

多様性の受容や他者との共存は、一人ひとりの心の持ちようで成り立つものではないでしょうか。日々の暮らしの中で隣家の人とお付き合いするように、いつでも誰とでも自ずと生じる交流こそが本来あるべき姿だと考えます。

そんなおらかな心を持つ国際人が育ってくれるように、近年は、市内中学生数名をドイツ連邦共和国（ザンクトゴアルスハイゼン市、ハレ市）へ派遣しています。一週間程のホームステイと現地中学校での交流を体験してきた彼らの成長には、目をみはるものがあります。犬山市にとっても、当協会にとっても、将来が楽しみな存在です。

実情に即する事業が必要であることは言うまでもありません。と同時に、未来へ希望を託し、次世代へ繋げていく事業にもご理解を戴き、今後益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 平成 27 年度通常総会が開催されました



去る 5 月 16 日（土）国際観光センター（フロイデ）多目的研修室において、通常総会が開催されました。総会には、約 60 名の会員が集まり、山田市長、三浦市議会副議長から祝辞のあと、26 年度の事業や決算報告、27 年度の事業計画や予算等を審議し、承認されました。

総会終了後には、昨年度の青少年海外派遣事業としてドイツに派遣された高校生（派遣時は中学生）の体験談の発表が行われました。発表者の堂々とした発表に会場でも感心する声が多く上がっていました。又、その後には会員の懇親を深めるための交流会（写真）を開催し、皆さんでペルー料理等を楽しまれました。

### 犬山国際交流協会創立 20 周年記念講演会

「日本語が、いつまで外国語と言えるのか？」 講師：ロバート・キャンベル氏

5 月 16 日（土）の通常総会、交流会に引き続き、日本文学研究者東京大学大学院教授ロバート キャンベル氏の講演会を開催しました。

講演会は同氏が日本語の中で生きる経験から感じたこと、学んだことについて、同氏の研究分野である江戸時代の広瀬淡窓の言葉を紹介しながら、人と人との交流の在り方についてお話し頂きました。

同氏の講演内容について、多くの聴講者から興味深い内容だったとの感想を頂きました。



### 犬山国際交流協会 会員募集中

犬山国際交流協会は、皆様の会費・賛助金と市の補助金で運営しています。当協会の活動に賛同され会員になっていただける方を募集しています。（個人会員 2000 円 家族会員 4000 円 賛助会員 5000 円）

詳しくは犬山国際交流協会事務局までお問い合わせ下さい。

【犬山国際交流協会事務局】犬山市松本町 4-2 1 国際観光センター 1 階 TEL 0568-61-1000